

# ふくつ

# 11

特集

平成30年度

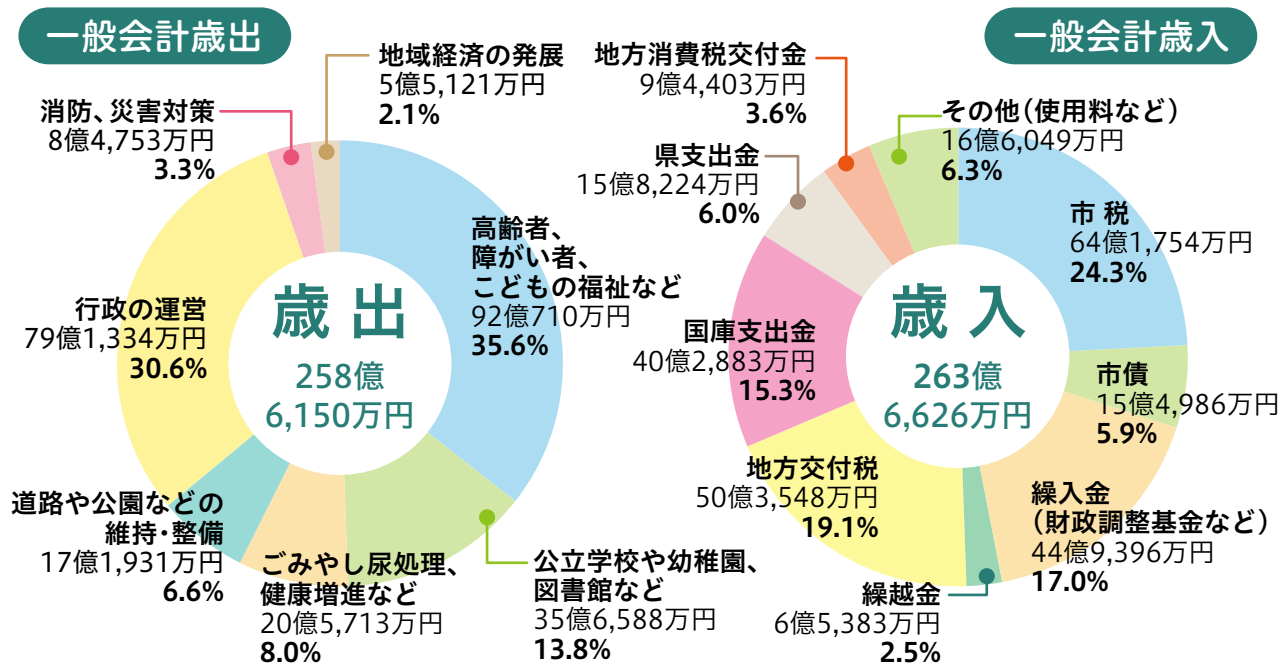
## 決算

「新しい福津」の推進を掲げた市政運営方針のもと、平成30年9月に設立された地域商社「福津いいざい」。「地産地商」を進めて、福津産の農水産物の流通活性化を目指しています。

▲福津いいざいの青柳優斗さん。お魚センターうみがめに集まった新鮮な魚介類をふれあい広場ふくまやあんずの里市などでも手に取ることができるようになりました



## 歳入、歳出の決算状況



会計別	区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入、歳出差引額
一般会計		263億6,626万	258億6,150万	5億476万
	(平成29年度決算額)	(224億6,731万)	(218億1,347万)	(6億5,384万)
特別会計	国民健康保険事業	66億8,041万	66億4,619万	3,422万
	後期高齢者医療事業	10億2,676万	9億9,346万	3,330万
	介護保険事業	48億9,990万	48億599万	9,391万
	住宅新築資金等貸付事業	1,330万	683万	648万

※端数調整のため、差引額が合わないことがあります

(円)

# 平成30年度 決算

ふくまうみ **福岡 海**  
市財政調整課職員。予算の編成などを担当

つやぎき ひかる **津屋崎 光**  
新規採用職員。市役所の仕事を勉強中

**決算とは**

海さん、そもそも決算ってどんなものですか。

決算は、年度の始まりの4月1日から翌年の3月31日までの1年間に、市の収入がどれくらいあって、どのようにお金を使ったかを数字で表したもののよ。家庭でいえば、1年間家計簿をつけた結果みたいなものね。

なるほど。家計簿といわれると私もイメージしやすい

まず歳入のグラフを見て。市の収入には独自で調達する自主財源と、国や県からもらう依存財源があるの。主な自主財源である市税は約64億円で、転入者の増加や新築家屋の増加のおかげで平成29年度決算に比べて2・8%増加したわ。その反面、主な依

**歳入では市税は微増、地方交付税は微減**

まず歳入のグラフを見て。市の収入には独自で調達する自主財源と、国や県からもらう依存財源があるの。主な自主財源である市税は約64億円で、転入者の増加や新築家屋の増加のおかげで平成29年度決算に比べて2・8%増加したわ。その反面、主な依

問い合わせ 市財政調整課 ☎ 43・8114

平成30年度の一般会計決算と4つの特別会計決算が、9月議会で承認されました。決算について議会の認定を受ける際には、予算の執行によって実際にどういった成果を上げることができたのかについて、主要な施策の成果を説明する書類として、行政評価の手法を取り入れて作成した「平成30年度主要施策成果報告書」を提出しました。この内容については市公式ホームページでも見ることが出来ます。今月は、決算の概要として平成30年度に市のお金がどのように使われたかをお知らせします。

存財源である地方交付税は約50億円で、市町村合併による特例措置の縮小などにより、2・1%減少したの。

**歳出では教育に関する費用が大幅に増加**

それでは、実際にどんなことにお金が使われたのか教えてください。

じゃあ歳出の話をするわね。歳出の内訳をその使う目的で分けたグラフでみると、高齢者、障がい者、子どもの

未来への積極的な投資

市の人口は子育て世代を中心に増加していますよね。そうね。市の人口は9月末現在で、6万5,916人で、前年の同月と比べても、16,344人増えているのよ。これに対応した保育や教育環境の整備などは喫緊の課題なの。また高齢化に伴う社会保障費の増加や公共施設の老朽化対策など、今後も財政需要の増加が見込まれているの。

なるほど。公共施設等総合管理基金の創設は将来への備えなのですね。そうね。それともに厳しい財政状況の中でも、未来への積極的な投資を行っていく必要もあるの。それでは主要施策成果報告書の中から、平成30年度に行った事業について、昨年3月に市長が掲げた市政運営の方針の4つの柱に沿って、その主なものを紹介しましょう。

歳入、歳出ともに平成29年度決算に比べて大幅に増加しているのはなぜですか。

それはね、今後見込まれる公共施設の老朽化に対応していくために、更新、修繕、解体などに充てるための基金である「公共施設等総合管理基金」を創設したためよ。その額は33億円で、財政調整基金を使って積み立てを行ったの。このことで実際の市のお金は増えたり、減ったりしたわけではないの。



「新しい福津」の推進

「稼げるまち」への転換

地域商社「福津いざい」事業（6278万円）

平成30年9月、地域商社「一般社団法人福津いざい」をあんずの里市利用組合ふれあい広場ふくま利用組合宗像漁業協同組合、市認定農業者協議会と共に設立しました。市内の3つの直販所をはじめ、関係団体との協力・連携体制が構築され、農水産品の流通促進について地域商社が旗振り役となることで、農漁業関係者間の交流が生まれました。これにより直売所と生産者の交流や、事業者の新たな取り組みの創出につながりました。

今ではふるさと納税返礼品の開発や6次産業化などにも取り組んでいます。

今後こうした福津いざいの取り組みを推進するため市職員を派遣するなど、支援体制をより一層強化していきます。

魚センター活性化事業（1億8563万円）

魚の加工場の整備によって、あんずの里市、ふれあい広場ふくまへ水産物が流通するようになりました。また、魚センターの改修によって活魚や加工品、地元農産物が充実し、販売体制を整えることができました。

今後は3つの直販所の利用者の分析を進め、それに基づいて、市の特色を打ち出しながら、加工品の製造や販売のためのPRを行っていきます。また、市外での新たな販路の開拓を目指します。



▲福津いざいが運営している改修後の魚センター

共働きのふるさとづくり寄附金促進事業（4115万円）

全国からふるさとづくり寄附金を募り、寄附者に対して返礼品として市特産品の提供を行いました。インターネットなどでPRを行い、寄附金収入の増加を図りました。寄附金額は平成29年度の1千7百万円から7千9百万円となりました。引き続き返礼品の協力事業者に働きかけ、魅力ある返礼品の拡充を図ります。

暮らしやすい福津の推進

安心・安全のまちづくり

防災事業（800万円）

県から津波や高潮、河川の浸水想定が新たに発表されたことに伴い、市総合防災マップを改定し、全世帯に配布しました。また、防災マップは市公式ホームページでも確認できます。さらに全国自治体初の取り組みとして、スマートフォンサイト「防災すまっぽん!『福津防災』」でも情報を提供しています。



▲「防災すまっぽん!『福津防災』」のホームページ。ページを登録して、防災マップをいつでも確認できるようにしましょう



子どもたちへの福津の推進

保育・教育環境の整備

学童保育所整備事業（346万円）

受け入れ児童数の増加が見込まれる福岡南小学校学童保育所の増設の設計業務を実施しました。



▲増築・建て替えした福岡南小学校の新校舎

福岡小学校整備改修事業（10億7917万円）

福岡小学校の教室棟は建築後約50年が経過し、老朽化が顕著であったため、その対策が急務となっていました。さらに、児童数の急増による教室不足にも対応する必要がありました。そこで平成29年度から福岡小学校教室棟の増築建て替え工事を実施し、平成30年12月に完成しました。併せて、増員された教職員の執務環境を確保するために、職員室の拡張工事を行いました。今後も児童数の増加が見込まれ、再び教室数が不足することが予測されているため、この対応を行っていきます。

認可保育所定数確保事業（1億8543万円）

子育て世代の転入で、今後子どもの数の増加が予測されています。これまでも待機児童対策を行ってきましたが、新たに定員120人の日蔭野あおぞら保育園の開所に向けた取り組みを進めました。これにより6月に開所することができました。

人がつながる福津の推進

郷づくり体制の推進

郷づくり活動拠点整備事業（3698万円）

上西郷郷づくり交流センターの整備を行いました。整備は旧上西郷幼稚園の改修により実施しました。また、神興地域と勝浦地域の郷づくり交流センターを整備するため、設計業務を行いました。また勝浦は学童保育所を併設する内容でこれを行いました。今後は拠点の整備により、地域住民の相互交流など、地域づくり活動の活性化が進むことが期待されます。

さまざまな分野の事業がありますね。まちづくりには、いろいろなことにお金が必要なんです。

そうですね。なので、歳入の確保も併せて行っていかなければならないの。平成30年度は特に基金の運用にも力を入れていて、自主財源である財産収入が約1億9千万円となつて、平成29年度の約6千6百万円から、約3倍になったの。

そうね。なので、歳入の確保も併せて行っていかなければならないの。平成30年度は特に基金の運用にも力を入れていて、自主財源である財産収入が約1億9千万円となつて、平成29年度の約6千6百万円から、約3倍になったの。

市債と基金の残高

海さん、市の財政の状況はどうなんでしょう。

家計に例えると市にも借金である市債と貯金である基金があるの。市債の残高は約198億円で、平成29年度と比べて約3億円減少したの。基金の残高は約95億円で、約7億円減少したのよ。これは主にさっきの福岡小学校整備改修事業に教育施設を整備するための教育施設建設準備基金を取り崩して充てたことがその要因よ。

指標からみた市の財政状況

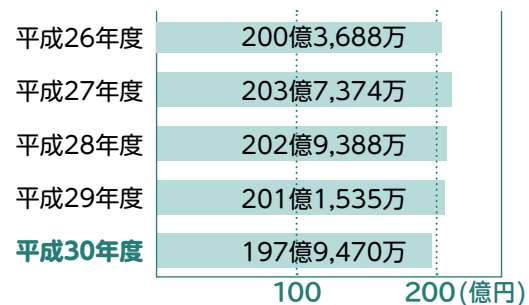
その他にも財状況を見るのにはさまざまな指標があるの。財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための4つの指標があつて、健全化判断比率というの。赤字比率はいずれも黒字となつているわ。実質公債費比率も6・5%で、平成29年度の6・3%からほぼ横ばいよ。将来負担比率は市の借金である市債と貯金である基金も含んで財政状況を

確認するものなの。これが9・6%となつて、平成29年度の2・2%から7・4%上昇したの。これの主な要因は、冒頭の歳入のところで紹介した地方交付税の今後の見込みが減少したためよ。

でも全ての数値で早期健全化基準を超えていませんね。そうね。でも、だからといって油断は大敵よ。

そうですね。限られたお金、大切に使っていかなければいけません。

市債（借金）残高の推移（一般会計）



基金（貯金）残高の推移（一般会計）



健全化判断比率

指標	内容	結果	早期健全化基準※
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	12.95%
連結実質赤字比率	一般会計のほか、特別・企業会計も含めた全会計の赤字の割合	赤字なし	17.95%
実質公債費比率	市の平均的な年間収入に対する借金返済額の割合	6.5%	25%
将来負担比率	市の平均的な年間収入に対する将来に負担が見込まれる負債の割合	9.6%	350%

※早期健全化基準を超えると国の定めに従い、健全化に向けた取り組みが必要となります



## 下水道は正しく使いましょう



市内の公共下水道の整備状況は、平成30年度末で普及率が98.8%となり、多くの人が利用できるようになりました。

下水道は快適な生活のために必要な施設ですが、正常に機能させるためには、利用する皆さんのご協力が不可欠です。

●台所では、油や食べ残しなどを流さないでください。

油や食べ残しなどを流すと、下水道管の中で固まってしまい、管の詰まりや悪臭の原因になります。



▲油などが付着し詰まった下水道管

●トイレでは、トイレットペーパー以外のものを流さないでください。

ティッシュペーパーや生理用品、紙おむつなど、水に溶けないものをトイレに流すと管の詰まりやポンプが故障の原因になります。

下水道を正しく使っていただくことで、下水道管や処理施設の寿命を伸ばし、維持管理の経費を節約することができます。下水道の出発点は、各家庭や事業所です。日ごろから汚水の流し方にご注意ください。



▲汚水管渠築造工事の管を敷設している状況

今後の企業債の見通し

なるほど。ところで資本的支出の企業債償還金の額は、6億2,922万円ととても大きいですね。

処理場や下水道管を作るのは、とても多くのお金が必要なの。作った施設は、数年にわたって使用するから、整備するときに全額を一括で負担するのではなく、企業債の借入れをして、その後何年もかけて返すことで世代間の負担を平準化しているの。

今の企業債残高はどれくらいあるんですか？

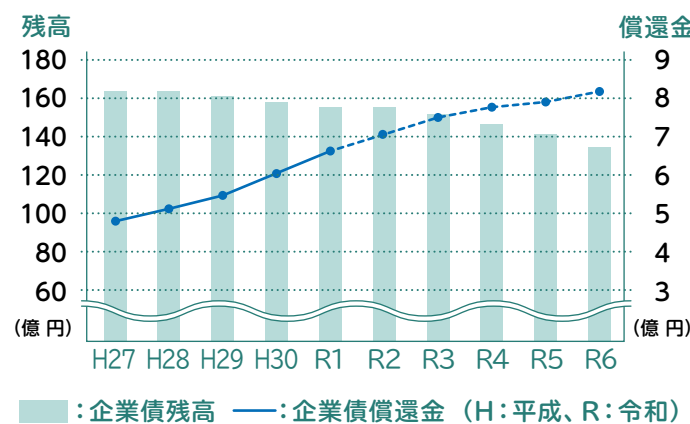
約15.8億円で、市民1人当たりには換算すると約24万円になるの。借金の残高としてはピークを越えていて、これから年度ごとの償還金はまだ増加するけれど、残高自体は徐々に減っていく見込みなのよ。ただ、下水道事業という企業を安定して運営していくには、資金管理をきちんとしていくことが大切ね。

ところで、僕たちが支払っている下水道使用料は、ど

ういったことに使われているんですか？

下水道使用料は汚れた水をきれいにする経費に使っているのよ。処理場や下水道管の維持管理費や、減価償却費、企業債の利息に充てているの。その収入は年々増えているけれど、一方で今後は古くなった施設の更新に必要な経費の増加が見込まれているの。今は一般会計からの補助金で補っているところもあるけれど、下水道事業会計として独立してやりくりしていくために、長期的な視点で経営していく必要があるのよ。

### 企業債の推移



### 平成30年度の主な建設改良事業

- 畦町地区污水管渠築造工事
- 東福間地区污水管渠改築工事
- 若木台地区マンホール蓋取替工事
- 福間浄化センター汚泥処理施設増設工事

下水道事業会計決算の概要

海さん、下水道事業会計の決算の内容について教えてください。

下のグラフを見て。会計は収益と資本の2つに分かれているの。収益的収支は、下水道使用料など19億4,591万円の収入に対して、下水道管や福間浄化センター、津屋崎浄化センターの維持管理費など、17億7,091万円の支出があったのよ。

収益的収支は黒字だったんですね。資本的収支について教えてください。

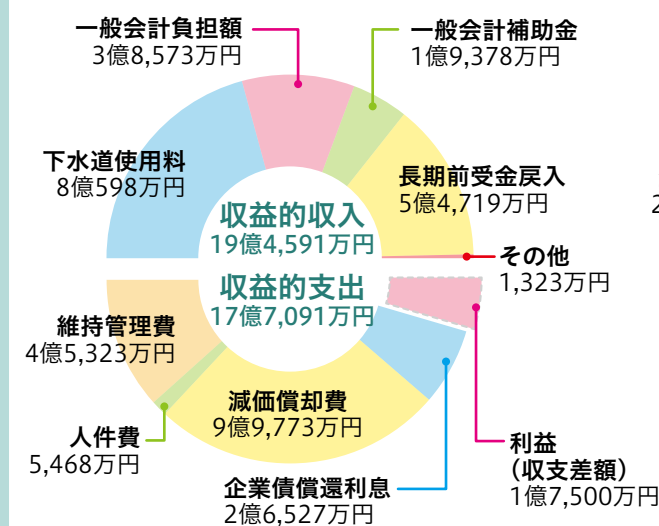
えっ、資本的収支は赤字だけど大丈夫なんですか？

決算額だけを見ると赤字ね。でも資本的収支のグラフを見て。補てん財源という項目があるよね。これは、収益的収支の減価償却費など、実際には現金の支出を伴わない費用によって内部に残った現金で不足額を補てんしたんだよ。

畦町や東福間で行った下水道工事のための建設改良費など10億6,096万円の支出があり、その財源として国からの補助金などで5億3,877万円の収入があったのよ。

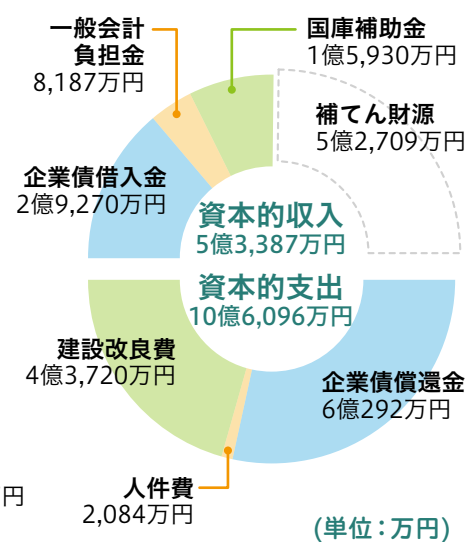
### 収益的収支

下水を処理するための収入と支出



### 資本的収支

施設を整備するための収入と支出



### 語句の説明

減価償却費 下水道施設などの資産の価値が1年間で減少した分を費用化したもの

長期前受金戻入 下水道施設などの資産を整備したときに国、県からもらった補助金などを、減価償却に対応して収益化したもの

企業債 下水道施設の整備のために借りたお金。下水道施設を整備するには多額のお金が必要となり、その費用を一括で支払うと資本的収支に大きな影響を及ぼすことになる。一方で、整備した施設はその後数十年に渡り使用するのので、施設を利用する世代間の負担を公平にするため、財源として活用している

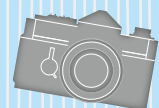
補てん財源 資本的収支において財源不足を補うもの。減価償却費など現金の支出を伴わない費用によって企業内に残された資金(現金)などで構成される

# 下水道事業会計の決算

問い合わせ 市下水道課 ☎ 62・5068



# まちの話題



あなたの周りの身近な出来事や話題をお知らせください。  
連絡先 市まちづくり推進室 ☎ 43・8113



## 福津で国内初の国際大会

玄界灘カイトボードチャンピオンシップ2019



▲大島を背に大きなジャンプを決める選手

玄界灘カイトボードチャンピオンシップ2019が10月5日・6日、白石浜海水浴場で開催されました。カイトボードとは、風を用いて風の力を使いながら、ボードで水上を滑走するスポーツのことです。2024年のパリオリンピックでは、カイトボードの競技のうち1種目が正式種目として採用される予定です。

この大会は、国内初となる国際カイトボード協会公認として開催されました。技を競うフリースタイルでは、回転しながら宙を舞ったり、数mもの高さのジャンプをしたりするなど、大技が繰り出されるたびに会場からは歓声が起きました。

会場となった白石浜海水浴場は、ユネスコ世界遺産の沖ノ島を遥か遠くから拝む風習があった場所でもあります。日本カイトボード連盟の恒川定則会長は「ここは海も砂浜も景色もきれい。地形もカイトボードには絶好の場所だ」と話してくれました。

## 大人気アーティストが福津でライブ

宗像フェスふくつ恋の浦



▲手拍子や体を揺らして大熱狂

渡半島にある恋の浦で9月21日、野外音楽フェスティバルの「宗像フェスふくつ恋の浦」が開催されました。台風の影響で22日は中止になりましたが、21日は日本各地から多くの音楽ファンが集まりました。福岡市から来た女性は「間近で好きなアーティストを見て良かった」とうれしそうに話してくれました。また会場に出たプラスチックごみをリサイクルし、翌年のグッズにするなど、環境問題への取り組みも行っていました。

## 生き物とのつながりを考える

ふくつ環境シンポジウム2019



▲生き物との共生について語るマーク教授

ふくつ環境シンポジウム2019を九州工業大学環境デザイン研究室との共催で10月5日、津屋崎中学校で開催しました。当日はフロリダ大学のマーク・ホステットラー教授から生き物とのつながりを育てるまちづくりに関する講演がありました。また、県立水産高校の生徒や地域で活動する人々から生き物の保全活動の事例紹介などがありました。集まったおよそ150人は、生き物との共生について考える機会になりました。

## 光の道がおいしいスイーツに

光の道 開運スイーツフェア



▲祈願祭でスイーツをお披露目した新木さくらさん(中央)

海に沈む夕日の光が宮地嶽神社へと続く参道を照らす「光の道」。これを見ることができるのは2月と10月です。

ふくつ観光協会と市商工会、市などをつくる市観光産業活性化協議会は10月1日から10月31日まで、光の道開運スイーツフェアを開催しました。市内の18店舗が、ミカンやマングロー、金粉などで光の道をイメージして作ったオリジナルのスイーツを販売しました。また宮地嶽神社参道の門前町では、期間中、おみくじ付きの松ヶ枝餅の販売もありました。

フェア開催前の9月30日には、宮地嶽神社でスイーツの運気を上げるための祈願祭を実施しました。スイーツを試食した市親善大使で、アイドルグループL in Qの新木さくらさんは「運気が上がりそう」と笑顔で話してくれました。

## 世界文化遺産を満喫

ふくつの古墳まつり



▲古代の装飾を施した馬の説明を聞く参加者

ふくつの古墳まつりが10月13日に新原・奴山古墳群でふくつの古墳まつり実行委員会の主催で開催されました。「知って」「歌って」「楽しんで」をテーマに、会場内の珍しい古墳の案内や勾玉などの手作り体験の他、古代膳である飛鳥汁を味わうことができました。フィナーレは市親善大使のミサナガがライブでまつりを盛り上げていました。

## これからもますますお元気で

100歳を祝う慶祝訪問



▲1月で100歳になる山形さん(右から2番目)

市内には9月時点で今年度、100歳を迎える人が17人います。9月19日には100歳の市民を祝う慶祝訪問を市長と県の担当者が行いました。対象者にはそれぞれ国と県から祝い状、市からは福津産の花束などを贈呈しました。陶芸を趣味にしている山形四郎さんは「いつも周りの人に支えてもらって感謝です」と話してくれました。



# 図書・歴史資料館の魅力、知っていますか



～カメラアステージ図書・歴史資料館に行ってみよう～

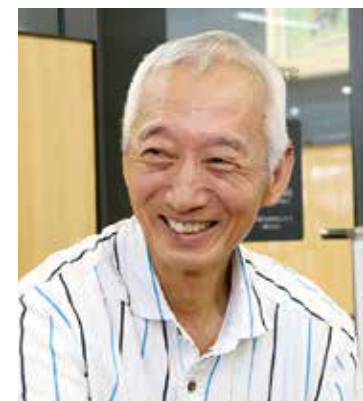
庁舎統合によって、平成29年7月8日に旧津屋崎庁舎から生まれ変わったカメラアステージ図書・歴史資料館。この施設は福津市複合文化センター共同企業体の皆さんが管理・運営しています。今回、広報ボランティアの真鍋さんが、施設の魅力について取材しました。皆さんも、魅力あふれる図書・歴史資料館に行ってみませんか。



▲カメラアステージ図書館の皆さん

街角記者

真鍋 光  
まなべ こう



広報ボランティアだけではなく、郷育カレッジ運営委員としても活躍中。持ち前の行動力で、皆さんに地域の問題をお届けします。

「街角記者が行く」とは、広報ボランティアが読者の皆さんを代表して記者となり、街角に出て、市や関連団体の取り組みを取材するコーナーです。記者の目線で、時には歯に衣着せぬ物言いで関係者を取材し、皆さんの疑問に答えていきます。

子どもたちの心に寄り添う図書館

ある日、知人とカメラアステージ図書・歴史資料館の話をしていると、今まで知らなかったことを聞いたので、そのことについて調べてみることにしました。カメラアステージの正式名称は福津市複合文化センターで、図書・歴史資料館と市文化会館（カメラアホール）で構成されています。カメラアステージ図書・歴史資料館は1階が歴史資料館とカフェになっており、2階には図書館があります。

まずはカメラアステージ図書館に行ってみました。知人は「図書館のコンセプトが素晴らしい」と言います。この図書館



▲カメラアステージ図書・歴史資料館

では、子どもたちがざわついてしまっても、「子どもたちの心に寄り添っていききたい」との思いから、ともに温かく見守ってほしいと打ち出しているそうです。良いコンセプトだと思いましたが、どのような意味が込められているのか、カメラアステージを統括する橋本泰浩さんと図書館長の森恵さんに話を聞きましました。橋本さんは「図書館は騒いでいい場所ではありませんが、静かな場所だというのがルールではなく、マナーとして捉えてもらえれば」と語ります。

自分だけの使い方ができる図書館

また、森さんは「誰もが気兼ねなく利用できる図書館を目指しています」と語ります。そのための工夫のひとつが、利用者の目的に合わせた空間の整備です。館内には本棚だけではなく、親子で楽しめる親子読書室や静かに勉強できる学習室、教室や会議室として使用できる多目的室、1階には話をしながら飲食ができるカフェなどがあります。話を聞いてここは読書だけではなく、多様な使い方ができる新しいタイプの図書館ということに魅力を感じました。自分のやりたいことに応じて使い分けることで、日常にちよとした彩りを加えられるとても良い場所だと思えます。ぜひ皆さんにもお気に入りの使い方を見つけてほしいと思います。

市民と一緒に作っていく図書館

さらに、森さんは「市民の皆さんと一緒にこの図書館を作っていく」と語ります。そのために図書館と人をつなぐさまざまなイベントを企画、開催し



▲図書館の魅力を話す橋本さん（中央）と森さん（右）

ているそうです。特に書店で図書館の本を参加者が選ぶ選書ツアーは本と人がつながる楽しい試みだと思いました。

また、先進的な図書館の運営に関わってきた田中榮博さんをゼネラルマネージャーに迎え、市民と図書館を作り上げていく上でのアドバイスをもらっているそうです。これらの取り組みによって、市民の思いが図書館運営に取り入れられることで、より楽しい図書館に進化していくと期待できます。

取材を通してカメラアステージ図書館にはコンセプトや利用目的に応じたさまざまな空間など多彩な魅力があり、それを高めるための取り組みをしていることが分かりました。

街角記者が行く  
～広報ボランティアの取材報告～





# カメラアステージ図書・歴史資料館の魅力に触れてほしい

福津の文化財から  
日本の歴史が分かる

次にカメラアステージの歴史資料館に行きました。知人が言うには「歴史資料館の展示物はほとんどが実物」だそうです。博物館の展示物には複製が多いと思っていました。が、実物の展示が多いことはすごいことです。果たして本当なのか市文化財課の井浦一さんに真相を聞きました。



▲展示物について解説する井浦さん

「と井浦さんは教えてくれました。市内からは縄文時代から江戸時代までのさまざまな文化財が出土していて、日本の歴史の流れを知ることができるそうです。歴史資料館は日本史に沿って出土品が展示されており、実物の資料を見ながら日本と福津市の歴史を同時に学べます。展示解説にも当時の日本の出来事と福津で起きていたことが一緒に書かれています。また、展示内容や解説は小中学校で学習する日本の歴史内容とつながっていて、郷土の歴史を身近に感じられるようになっていきます。市内の文化財だけで日本全体の歴史の流れがつかめるのは、とてもすごいことだと思いました。」

悲願だった  
文化財の里帰り

歴史資料館の中には特別展示室という部屋があり、ここには世界文化遺産の新原・奴山古墳群などから出土した一級品の文化財が展示されています。この展示室は日光が入らない構造に

なっていて、空調設備を使い温度や湿度を一定に保っています。このようにすることで通常の管理では展示が難しい文化財を公開できるようになったそうです。歴史資料館ができるまでは、市にはこれらの文化財を保管できる場所がありませんでした。そのため、これらの資料は九州歴史資料館などの市外の施設で保管・展示されていたそうです。

「福津の重要な出土品を里帰りさせ、市民の皆さんに公開することは文化財担当者の悲願だった」と井浦さんは語ります。確かに本来地元にあるべき資料がないということは残念なことですが、それがやっとなることに戻り、身近な施設で見学できるようになったということは市民にとっても喜ばしいことだと思っています。

貴重な文化財と市の歴史を  
多くの人に知ってほしい

歴史資料館には市内から出土した実物の文化財が数多く展示されていることが分かりました。



古墳時代のよろい。九州歴史資料館から里帰りし、現在は歴史資料館の特別展示室で公開しています▶

市民にとって  
かけがえのない施設へ

カメラアステージ図書・歴史資料館について調べてみて、とても魅力的な施設だと感じました。しかし、取材を通して初めて知ることが多く、施設の良さが市民の皆さんにあまり知られていないのではないかと感じました。私はこの施設の素晴らしさをもっと多くの人に知ってもらいたいと思います。橋本さんや森さん、井浦さんにもこの課題を提起しましたが、3人とも市民の皆さんへの周知が十分でないと感じてると語ります。

この施設の素晴らしさを多くの市民で共有することで、図書・歴史資料館は私たちの暮らしを豊かにし、郷土への愛着を高める場所になると思います。今回取材した3人も今後のPRに力を入れていくとともに、市民の皆さんにとって誇れる施設になるよう努力していきたいと語ってくれました。皆さんもまずは図書・歴史資料館に行ってみてその魅力に触れてみてください。そしてこれからのますますの魅力向上に期待していいのではないでしょうか。

## カメラアステージの自慢

カメラアステージ図書館の自慢を橋本さんと森さんに、歴史資料館の自慢を井浦さんに教えてもらいました。カメラアステージに立ち寄った時にはぜひ確かめてみてください。

### 図書館の自慢

市内の家具職人が作ったイスやソファ

市内にある3つの工房に作ってもらった、イスやソファを設置しています。どれもおしゃれで座り心地が良いので、ぜひお気に入りの作品を見つけてください。



### 季節を感じる展示物

カフェのスタッフ手作りの季節に応じた展示物を1階ロビーに設置しています。子ども向けの仮装もできます。次回の展示物は12月に設置します。



### 歴史資料館の自慢

福津に里帰した文化財

歴史資料館が開館するまで、市外の施設で保管・展示されていた文化財です。武具やガラス製の装身具など、古墳時代の一級資料を展示しています。



### 沖ノ島と関連する文化財

沖ノ島で出土したものと種類が同じ種類の市内出土品を展示しています。これらの文化財は古代豪族宗像氏と沖ノ島との関連が分かる重要な資料です。



### カメラアステージ 利用案内

開館時間 10:00~20:00  
休館日 毎週火曜日、毎月最終水曜日、12月28日~1月4日  
※祝日の場合はその翌日。資料の整理などで休館になる場合もあります  
問い合わせ カメラアステージ図書・歴史資料館 ☎72・1207  
※カメラアステージ図書館の多目的室の利用についてはカメラアホール（☎52・3321）までお問い合わせください

## 街角記者が行く

～広報ボランティアの取材報告～







もしも突然の集中豪雨に襲われたら・・・もしも大きな地震が起きたら・・・あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

## 秋の火災予防運動 火の用心！

毎年、11月9日から15日は、秋の火災予防運動週間です。これから冬にかけて気温の低下で、空気の乾燥や暖房器具の使用機会が多くなり、火災が非常に発生しやすくなります。

普段の生活の中での「慣れ」や「油断」から火災を起こすことがないように防火の重要性を再認識し、火災予防を実践しましょう。

### 住宅防火！命を守る7つのポイント

- ①住宅用火災警報器を設置する
- ②寝具やカーテンなどには防炎品を使用する
- ③住宅用消火器などを設置する
- ④日頃から隣近所との協力体制をつくる
- ⑤ストーブのそばに燃えやすいものを置かない
- ⑥火の付いたコンロから離れない
- ⑦寝たばこは絶対にしない



▲逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう

問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107



迷ったら一人で悩まず相談を!

## 消費生活相談

このコーナーでは悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

### 相談事例 固定電話が使えなくなるのですか。

大手電話会社の代理店から、「2020年以降アナログ回線が廃止されます。今の電話が使えなくなるので、光回線に切り替えませんか」という電話があったのですが、本当ですか。

### アドバイス 固定電話はそのまま使えます。

N T T 東日本とN T T 西日本は、2024年以降固定電話のI P 網への移行に伴い、電話会社内の設備の切り替えを予定しています。I P 網への移行後も現在使用中の電話機や電話番号はそのまま使うことができます。手続きや工事也不要です。この設備切り替えに便乗し、電話機や電話番号が使えなくなるといった勧誘をする業者に注意しましょう。よく分からなければその場で返事をしないで、消費生活相談かN T T 西日本に問い合わせてください。

N T T 西日本 ☎0120・190・022

※毎週月曜・水曜・金曜日(9:00～16:00)は市消費生活相談窓口 ☎43・8106 で相談を受け付けています。  
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています。

問い合わせ 市地域振興課 ☎62・5014



性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。



▲ご自宅の被災状況について話す中嶋さん

### 男女共同参画都市宣言記念講演会を開催

「男女共同参画都市宣言」を記念する講演会を9月7日に行いました。

講師は、杷木町長、県男女共同参画センター「あすばる」館長などを歴任し、現在、県議会議員として活躍の中嶋玲子さんです。

テーマは「男女共同参画の視点による防災・災害を乗り越えて」。平成29年に朝倉を中心に被害が大きかった九州北部豪雨の被災体験を交えながら、災害に強いまちづくりのために大切なことを話していただきました。

最初に、被災時の映像を見ながら、実際の被害の状況、住民の皆さんの避難の様子、避難時やその後のエピソードを話していただきました。映像にはたった一晩で道路が流木で埋まってしまい、変わり果てた街の様子もありました。

長年暮らして愛着のある地域が、被災によって自由に立ち入ることができなくなり、涙を流して悔やんでいる高齢のかたの話がありました。また、高齢で体が不自由なために「あなたたちだけ逃げなさい」と言う親を置いていくことができず、家ごと流されてしまったかたの話もありました。中嶋さんは、時折、当時のことを強く思い出されるのか、涙を浮かべながら話されるシーンもあり、参加者は話にどんどん引き込まれていきました。

「災害は、家や家財道具、車などを根こそぎ持って行くだけではありません。その地域のひとと人のつながりやその後の生活も奪っていくのです」と話されたのがとても印象的でした。

災害に強い地域を作るためのキーワードとして中嶋さんは「女性の参画」を挙げられました。地域が防災を考える時や被災した時の対応を考える時、その場に女性も加えてほしいと話していました。

最後に「地域の役員を頼まれたとき、理由を並べて断っていたら参画は進みません。『私でよければがんばります』、『慣れてないけどがんばります』と引き受けてください」と女性にエールを送られて、講演会は終了しました。

問い合わせ 市男女共同参画推進室 ☎43・8116

### 11月のイベント案内

#### おはなし会

お日さまのうたサークル

9日(土) 15:00～15:30

福岡津屋崎子ども劇場おはなしの国

21日(木) 11:00～11:30

日曜おはなし会(3歳児以上)

毎週日曜日 15:00～15:30

※11月の「木曜おはなし会0・1・2(2歳児以下)」、「ふくつ語りの会」のおはなし会は、お休みです。

#### 映画会

子ども向け

9日(土) 14:00～

「おしりたんてい1」60分

※11月の大人向け映画会はお休みです。



### CD・DVD



「アイ・イン・ザ・スカイ」ギャヴィン・フッド監督

戦場から遠く離れた会議室で戦略が練られる現代の戦争の闇を描き、何が正義かを突きつけると同時にモラルも問う軍事サスペンスです。自身のアルバム曲だけでなく、セッションした他のアーティストのヒット曲も収録。職人技といえる名演がたっぷり詰まった作品集です。



「読めば読むほど知恵が身につくまほうの寓話」戸田智弘著 幻冬舎

イソップ童話やユダヤ民話など、世界で語り継がれる楽しいお話の中から、困難に立ち向かうためのヒントをくれる話を厳選し収録。



「はたらく細胞人体のふしぎ図鑑」講談社

アニメ「はたらく細胞」の内容に沿って、人間の細胞のそれぞれの役割をイラストで分かりやすく説明します。勉強に役立つコラム付き。

### 小学生向け



「世界の神話」沖田瑞穂著 岩波書店

個性豊かな神々や、美しくも恐ろしいストーリーに魅了される神話の世界。インドや北欧など、各地に伝わる「聖なる物語」を紹介します。



「失われた世界への時間旅行」堤隆著 新泉社

タイムトラベルで古代の生活を体験した少年が考古学の魅力に取りつかれていくさまを描く冒険物語。古代の人々の生活を疑似体験できます。



「一人暮らし」曾野綾子著 興陽館

「人間は一人で暮らすのが原型なのだろう」という著者。著作の中から、一人になって初めて分かることや孤独の楽しみ方を紹介します。



「この道をどこまでも行くんだ」椎名誠著 新日本出版社

コブラの踊り、マサイ族の暇つぶし、マイナス40度の世界での生活、アウシュヴィッツの今など世界中の旅を写真と共につづったエッセイ。

問い合わせ 市立図書館 ☎42・8000

## 運命の一冊

図書館の今月のおすすめ

一冊の本が、ひょっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけにきませんか。

きつてステキな本に出会える……はず







▲「JR 赤間駅」伊豆副組合長（宗像市長）



▲「JR 福岡駅」原崎組合長（福津市長）

水を大切に  
福岡都市圏  
「水」キャンペーン

8月1日、筑後川から水の供給を受けている福岡都市圏で一斉に街頭キャンペーンが行われました。福津・宗像市内でもキャンペーンチラシと有明海産「福岡有明のり」を配布しながら、「水を大切に」との呼びかけを行いました。

「宗像地区・大山町こども  
交流事業」かつぱりング  
2019」を開催しました

9月28日、筑後川流域の日田市大山町の児童と宗像地区の児童が交流しました。宗像ユリックスでの紙飛行機体験を行いました。多礼浄水場ではクイズや施設見学を通して、水の大切さを学びました。また、ユネスコ世界遺産である宗像大社の見学を通じて宗像の歴史を学びました。



## お知らせ

令和2年度会計年度  
任用職員募集

内容 窓口・電話対応、ワード・エクセル・システムを用いた書類作成などの事務補佐

## お知らせ

「かつぱりング事業」  
事業者募集

事務組合では、令和2年度に宗像地域と筑後川流域市町村の子どもたちの交流事業（かつぱりング事業）の実施を担う団体を募集します。事業者には事業負担金を交付します。詳しくは、ホームページで確認するか、宗像地区事務組合までお問い合わせください。

問い合わせ 宗像地区事務組合  
合総務課 ☎ 62・0031

勤務日数  
【フルタイム】正規職員と同様（月曜日から金曜日まで）  
【パートタイム】正規職員の5/8割程度

勤務時間 午前8時30分～午後5時（1人のみ午前8時30分～午後3時45分）

募集人員 計5人程度

任期 令和2年4月1日～令和3年3月31日

※詳しくは、宗像地区事務組合ホームページで確認をしてください

問い合わせ 宗像地区事務組合  
合総務課 ☎ 62・0031

## お知らせ

若木台第一次開発地区の  
20mmの水道利用加入金の  
特例措置を撤廃します

これまで、若木台第一次開発地区では水圧が低いことから、宅内での水圧を確保するために特例措置として、若木台第一次開発地区に限って20mmの水道利用加入金を減額し、宅内の配管を20mmで施工するよう指導してきました。配水池の切り替えや配水管の更新工事を行い、若木台第一次開発地区においても安定した水圧・水量を供給できるようになり一般住宅では、13

## お知らせ

「わたしたちの水」  
絵画コンクール入賞  
作品を展示

同コンクールに多数ご応募いただきありがとうございました。入賞作品を海の道むなかた館に展示していますので、ぜひご覧ください。

期間 11月1日（金）～11月24日（日）

場所 海の道むなかた館（宗像市）

問い合わせ 宗像地区事務組合  
合総務課 ☎ 62・0031

若木台第一次開発地区の水道利用加入金(税込)		
水道メータ口径	現 行	施行後
13mm	110,000	110,000
20mm	137,500	308,000
25mm	494,476	494,476

問い合わせ 宗像地区水道管理センター  
☎ 62・0975

20mmの配管でも利用可能となったことから、令和2年4月1日より若木台第一次開発地区の20mmの水道利用加入金の特例措置を撤廃します。なお、すでに20mmで利用している人の水道利用加入金の追加、課金はありません。

## 平成30年度 宗像地区事務組合決算概要

宗像地区事務組合の会計は、消防・し尿処理事業にかかる経費を計上する「一般会計」と、急患センター事業、簡易水道事業にかかる経費を計上する「特別会計」に分かれます。また、水道事業会計（公営企業会計）」があります。

## 平成30年度 決算の特徴

一般会計の主な事業は、救助工作車（消防車）の更新（139,879千円）、高規格救急自動車の購入（37,552千円）です。〔表1〕

急患センター事業特別会計では、同センターの管理運営業務委託（236,568千円）が主な事業です。〔表2〕

大島簡易水道事業特別会計の主な事業は、第1,2水源（天の川、深口川）の取水口改修工事（12,982千円）および、老朽化した配水管の更新工事（4,088千円）です。〔表3〕

本木簡易水道事業特別会計は、平成29年度から引き続き配水設備などの維持管理を行いました。〔表4〕

水道事業会計は、引き続き国庫補助事業を活用して施設整備事業を進めました。多礼浄水場送水ポンプ装置の更新工事および老朽化した配水管の更新工事など（1,629,931千円）、武丸地区や八並・畦町地区などの配水管布設工事（208,396千円）を行い、引き続き水の安定供給と水道施設の整備拡充に努めました。なお、資本的収支の不足額は、補てん財源（積み立てている資金など）を充てました。〔表5〕

〔表1〕

### ◆平成30年度一般会計決算

歳 入	20億3,024万円(前年度比96.1%)
分担金及び負担金	16億9,732万7千円
使用料及び手数料	275万7千円
財産収入	18万6千円
繰越金	6,367万2千円
諸収入	9,199万8千円
組合債	1億7,430万円
歳 出	19億5,680万8千円(前年度比95.5%)
議会費	150万4千円
総務費	4,241万8千円
衛生費	1億4,954万1千円
消防費	16億1,642万6千円
公債費	1億4,691万9千円

〔表2〕

### ◆急患センター事業特別会計決算

歳 入	2億7,984万6千円(前年度比102.3%)
歳 出	2億5,660万2千円(前年度比102.6%)

〔表3〕

### ◆大島簡易水道事業特別会計決算

歳 入	5,898万7千円(前年度比75.5%)
歳 出	5,507万1千円(前年度比70.5%)

〔表4〕

### ◆本木簡易水道事業特別会計決算

歳 入	897万2千円(前年度比98.5%)
歳 出	897万2千円(前年度比98.5%)

〔表5〕

### ◆水道事業会計決算

収益的収支（ご家庭まで給水するための収支）

収益的収入	35億260万0千円(前年度比101.0%)
収益的支出	29億1,180万2千円(前年度比102.8%)

資本的収支（水道施設を整備・拡充するための収支）

資本的収入	14億1,283万9千円(前年度比116.2%)
資本的支出	21億7,303万5千円(前年度比113.2%)

令和元年11月1日号

No.39

宗像地区  
事務組合だより

企画編集 宗像地区事務組合総務課  
住所 〒811-3507  
宗像市多禮298番地  
☎ 62・0031 FAX 62・1970  
メール info@munakatajimu.or.jp  
ホームページ  
http://www.munakatajimu.or.jp/



お知らせ

秋の全国火災予防運動

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、11月9日(土)から15日(金)までの7日間、秋の全国火災予防運動を実施します。運動期間中は防災チラシの配布やイベントなどの火災予防普及啓発活動を行います。

福津市、宗像市の両消防団と消防本部は、火災予防の「のぼり」を立てた消防車で管内を防火パレードします。

また、今年で43回目となる消防ママさんバレーボール大会を開催します。

●防火パレード  
日時 11月9日(土) 9:00～13:00  
問い合わせ 警防課☎36・2481

●消防ママさんバレーボール大会  
日時 11月10日(日) 9:30～19:00頃まで  
場所 津屋崎中学校体育館・津屋崎体育センター  
問い合わせ 予防課☎36・3080

消防団・消防署合同火災防ぎょ訓練

この訓練は、消防団と消防署の連携強化と地域住民の防火意識の高揚を図ることを目的に実施するものです。

日時 11月9日(土) 20:30～  
場所 津屋崎ヨットハーバー

応急手当普及員再講習

すでに応急手当普及員として認定されている人を対象とした講習です。

日程 令和2年1月予定  
時間 9:30～12:30  
場所 消防本部  
対象 平成29年1月および2月に応急手当普及員認定証を交付された人

※日時の詳細については、消防本部ホームページに掲載します。

受付、問い合わせ 救急課☎36・2455

応急手当普及員講習

福津市・宗像市の事業所または防災組織などにおいて、その従業員や構成員に対して普通救命講習の指導を行う、指導員育成のための講習です。

日程 令和2年2月または令和2年3月予定  
※3日間必須の受講となります。

時間 9:00～18:00(8時間×3日間)  
場所 消防本部

※日時の詳細については、消防本部ホームページに掲載します。

受付、問い合わせ 救急課☎36・2455

救命講習の受講者募集

受講料無料／修了証発行

講習名 定期救命講習(普通救命講習I)  
日時 12月15日(日) 9:30～12:30  
場所 消防本部  
内容 心肺蘇生法、AEDの使用方法、その他の応急手当

※お気軽にお問い合わせください。

受付、問い合わせ 救急課☎36・2455

危険物取扱者試験

●受験準備講習会  
危険物取扱者試験の受験対策として受験準備講習会を実施します。

講習種類 乙種4類  
受付期間 12月16日(月)～令和2年1月23日(木)  
日程 令和2年1月24日(金)  
場所 消防本部

●試験案内  
試験種類 全種類  
試験日 令和2年2月23日(日)・令和2年3月1日(日)  
受付期間(書面) 12月19日(木)～令和2年1月9日(木)  
願書 12月2日(月)頃から消防本部、各署所に配置

試験場所  
令和2年2月23日(日) 北九州(会場未定)、筑後(会場未定)  
令和2年3月1日(日) 福岡(九州産業大学)、筑豊(福岡県立大学)

問い合わせ 予防課☎36・3080

甲種防火管理再講習会

受付期間 令和2年1月27日(月)～令和2年2月7日(金)  
日時 令和2年2月12日(水) 9:30～11:30 ※受付開始は9:00～  
場所 消防本部  
受付、問い合わせ 予防課☎36・3080

令和2年度会計年度任用職員募集

【パートタイム】  
内容 窓口・電話対応、ワード・エクセル・システムを用いた書類作成等の事務補佐  
勤務時間 8:30～15:45  
募集人員 1人程度  
任期 令和2年4月1日～令和3年3月31日  
勤務日数 正規職員と同様(月曜日から金曜日まで)

※詳細は、宗像地区事務組合ホームページ「情報コーナー」→「職員採用情報」で確認を

受付、問い合わせ 総務課☎36・2872

消防宗像

人命救助表彰

宗像地区消防本部では、10月7日に大島学園の全校生徒・児童の前で人命救助活動協力者を表彰しました。

8月31日に、宗像市大島の大島漁港防波堤から海に転落した児童を、近くに居合わせた大島学園の生徒3人が、海に飛び込むなど協力して救助しました。

その結果、消防隊が現場に到着した際、児童に大きなけがなどはなく防波堤上に救助されており、病院搬送の必要もなく、尊い命を救うことができました。

この勇気ある行動をたたえ、消防長より感謝状と記念品を贈りました。



▲感謝状を受け取った(中央3人左から) 藤島海琴さん、草野寧彩さん、本田悠さん

「季節を問わず、海洋レジャーを楽しむために」  
最新の気象・海洋情報の入手 出発前はもちろんのこと、海でも最新の情報を入手しましょう。

危険個所の把握 足元の滑りやすい場所、段差など転倒・転落に注意しましょう。

適切な装備品の着用 滑りにくい靴、手袋、特に海への転落にはライフジャケット着用が効果的です。

海洋レジャーでの事故に注意

宗像地区消防出初式

宗像地区の消防本部、消防団から約300人、車両約12台が参加し、新春恒例の宗像地区消防出初式を開催します。出初式では式典、直上曲水や各種イベントも行います。はしご車の試乗やちびっこ消防士になって記念撮影をしてみませんか。

多数のご来場をお待ちしています。

日時 令和2年1月13日(月・祝) 9:50～  
場所 イオンモール福津B駐車場

※荒天時は、福岡南小学校体育館で式典のみ実施します。

問い合わせ 宗像地区消防本部 ☎36・2425



中学生の職場体験奮闘記

9月から10月にかけて宗像地区の中学校から、29人の生徒が職場体験に来ました。

生徒たちは、慣れない環境や普段経験することのない厳しい訓練に驚いた様子でしたが、訓練を行っていくうちに学校間の垣根を越えて、互いに協力し、励ましあって無事に職場体験を終えることができました。

この職場体験をきっかけに、彼らの中から未来の消防士が生まれ、共に尊い命を救うことができるようになっていきます。







たの福津弁

うち

うんが

祖父：カメラアステージには本がどがしこあるっちゃろうか。

祖母：5万3千冊あるらしいよ。

どがしこ？

(四角区) あらき いっせい 荒木 瑋星ちゃん

※解説は27ページの下



能な開発目標なのだと改めて実感しました。目標達成を目指して取り組んでいきたいと考えていますので、ご支援のほど、よろしくお願い致します。

広報9月号の感想  
ご長寿のかたを  
慶祝

でもお知らせできればと考えています。

その他のお便り  
3歳児健診での尿検査について

3歳児健診において、尿検査用の尿の提出を求められていますが、「ご家庭にあるガラス瓶、プラスチック容器を使用し提出してください」とのこと、衛生的にも検査に使用するのであれば医療用の尿検査容器を同封するべきではないかと思えます。(R・Mさん／若木台)

3歳の頃は、子どもの発育、発達をみる上で大切な時期です。お子さんの成長について一緒に確認しながら、育児の不安や疑問を解消できる場として健診を活用いただければと思います。

お尋ねの尿検査はさまざまな方法や検査内容がありますが、3歳

児健診では尿検査紙を使って、尿タンパク、尿糖、尿潜血の項目について検査しています。細菌などが含まれていないかどうかなどは検査していませんので、医療用の検査容器ではなく、ご家庭にあるリサイクル容器でも特に問題はなく、良く洗浄されていれば検査に影響を及ぼすことはありません。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

その他のお便り  
子どもからのあいさつにほっこり

西郷川沿いやなまの郷周辺をジョギングすると帰宅途中の上西郷小学校の児童とよくすれ違いま

す。最近警察から「〇〇で声掛け事案発生！」などの防犯メールをよく見るため、こちらから声を掛けることはないのですが、児

童から「こんにちは！」とたびたび挨拶されます。にっこり笑ってあいさつを返した後、こちらから先にあいさつすれば良かったかなと少し悩みますがほっこりするひと時です。(T・Iさん／中央／64歳)

広報を編集している中で、このようなお便りをいただく心温まる思いになります。あいさつをした子どもたちもあいさつが返ってきて、T・Iさんと同じ気持ちになったのではないのでしょうか。また、このように多くの人の目で子どもを見守ることで、子どもたち

は安心して登下校することができるようになります。皆さ

んも散歩やジョギング、買い物などの道すがらや、自宅周辺の清掃や水やりなどの機会に登下校する子どもたちを

気に留めていただければと思います。

お便り・投稿大募集

「好いとおー福津」は皆さんと一緒に作るページです。25ページの市まちづくり推進室宛のはがきやメールなどで受け付けています。お送りいただいた内容は、紙面の都合で加筆、修正、短縮する場合があります。また、応募多数の場合は選考しますので、掲載できないこともあります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。広報紙への感想や日々の暮らしのことなど、たくさん

の声をお待ちしています。

問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎ 43・811・3

メール info@city.fukutsu.lg.jp

市がSDGs未来都市に選定されたことは画期的なこと

SDGs未来都市

福津

広報9月号の感想

であるし、市民の1人としてうれしく思います。日本で有数の住みやすい福津の今後の持続可能な発展を期待しています。(M・Sさん／若木台／73歳)

ご感想をお寄せいただきありがとうございます。7月1日に市は内閣府からSDGs

未来都市に選定されました。紙面でも触れていますが、今回選ばれた理由の一つは、これまでの市の取り組みや市民の皆さんによって展開されてきた、郷づくりなどの住民自治、コミュニティ・スクール、環境保全、空き家の再生や高齢者の支え

今年度のSDGs未来都市に福津市が選ばれたのを拝見しました。私も最近SDGsに興味を持ち、微力ながら個人でSDGsの活動に貢献できるようブログやSNSで情報発信をしています。市民としてSDGs未来都市に選定されたという事はすごくうれしいし、自慢でき

ることであります。福津市民として個人でできるようなSDGsの活動などはないのでしょうか。私はSDGsの掲げている目標に共感できるような人を増やしていきたい、今後ますます福津が目されるような市になれるように貢献していきたいです。(筒兄さん／津屋崎／40歳)

持続可能なまちづくりのためには市民共働の視点が欠かせません。そのためには、お便りにあるとおり、共有することから始まって、それに共感し、共感が共働へつながっていくのだと思います。SDGsに関わる分野は社会、経済、環境、福祉、教育など多岐にわたります。こうしたことから市民の皆さんや事業者のかたなど、多くの参画が得られるよう、SDGsの取り組みを進めていきたいと考えています。皆さんのご

福津のSDGs未来都市への選定おめでとうございます。この選定を機会に、相対的貧困といわれる全国の子どもたちに「1貧困をなくそう」の開発目標のとおり、空腹な思いをさせず、健康と所望の教育を福津から始めたいですね。アフリカ大陸の片田舎から期待しています。(Worldさん／手光／64歳)

遠く異国の地からご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。このお便りを拝見するとSDGsは「世界が合意した」持続可



読者の広場 Readers Voice

合いなどのさまざまな市民共働による取り組みがSDGsと折り重なっていて、それが評価されたのではないかと考えています。今後も持続可能なまちづくりに向けて、共働の取り組みを推進していきます。

広報9月号の感想  
SDGsに貢献したい

福津のSDGs未来都市への選定おめでとうございます。この選定を機会に、相対的貧困といわれる全国の子どもたちに「1貧困をなくそう」の開発目標のとおり、空腹な思いをさせず、健康と所望の教育を福津から始めたいですね。アフリカ大陸の片田舎から期待しています。(Worldさん／手光／64歳)

遠く異国の地からご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。このお便りを拝見するとSDGsは「世界が合意した」持続可

福津のSDGs未来都市への選定おめでとうございます。この選定を機会に、相対的貧困といわれる全国の子どもたちに「1貧困をなくそう」の開発目標のとおり、空腹な思いをさせず、健康と所望の教育を福津から始めたいですね。アフリカ大陸の片田舎から期待しています。(Worldさん／手光／64歳)

遠く異国の地からご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。このお便りを拝見するとSDGsは「世界が合意した」持続可



子育て講座の  
参加者募集

「いっしょに子育て〜おひさまぴっぴ〜」と題し、子どもの発達を見つめながら一緒に子育てを楽しむ講座を開催します。保護者同士の場にもなります。身体測定もします。予約が必要です。受付は初めての人が全ての講座に参加できる人が優先です。

**日程、内容** ①11月21日（木）わらべうた、②12月12日（木）手作りおもちゃ、③1月9日（木）育児講座、離乳食試食  
**時間** 午前10時〜午前10時45分  
**場所** 市立大和保育所

**対象** 生後3カ月〜11カ月の子どもとその保護者  
**定員** 先着8組  
**費用** ③のみ離乳食代として250円  
**受付、問い合わせ** 市立大和保育所 ☎43・1033

だれでも料理教室  
参加者募集

みんなで楽しくおせち料理を作ります。誰でも参加できます。予約が必要です。

**日時** ①12月10日（火）②12月13日（金）午前10時〜午後1時30分 ※①②は同じ内容。どちらか1回のみ参加に限り  
**場所** ふくとびあ

## 対象

市内在住の人

**定員** 各回先着30人 ※応募多数の場合は抽選

## 費用

500円

**持参品** エプロン、三角きん、ふきん2枚、筆記用具

**受付期限** 11月25日（月）

**託児** ①のみあり、生後5カ月以上の未就学児、1人300円、要予約

**託児受付期限** 12月3日（火）

**受付、問い合わせ** 市食生活改善推進会 ☎34・3351（市いきいき健康課健康づくり係内）

給与所得の年末調整  
説明会を開催

年末調整説明会を開催します。10月から実施中の消費税軽減税率制度についての説明も行います。予約は不要です。  
**日時** 11月20日（水）午後1時〜午後3時30分 ※開場午後0時30分

**場所** 宗像ユリックス（宗像市）

**対象** 市内の源泉徴収義務者  
**問い合わせ** 香椎税務署 ☎092・661・1031

バードウォッチングの  
参加者募集

冬になると畦町から久末ダム周辺にかけて、さまざまな野鳥を観察することが出来ます。皆さんの参加をお待ちします。

**日時** 12月1日（日）午前9時〜正午  
**集合場所** 畦町公民館

県営住宅の入居者を  
募集

県営住宅の入居者を募集します。募集住宅など詳しくは募集案内をご覧ください。

**案内配布期間** 11月27日（水）〜12月19日（木）

**内覧会期間** 12月6日（金）〜12月8日（日） ※子育て世帯向けにリフォームした住戸の内覧会です

**案内配布場所** 市契約管財課、市総合案内、津屋崎行政センターなど

**受付期間** 12月11日（水）〜12月19日（木）

**問い合わせ** 県住宅供給公社 ☎092・781・8029

せん定講習会を  
開催

働く意欲のある高齢者の雇用や就業を促進することを目的とした講習会です。費用は無料です。予約が必要です。

**日時** 12月11日（水）、12月12日（木）午前10時〜午後3時  
**場所** 市シルバー人材セン

宝くじの助成で  
郷づくりの活動備品が充実

自治総合センターは宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品の整備など、地域づくりへの助成を行っています。今回、この助成事業を活用し、神興地域郷づくり推進協議会の印刷機器などを整備しました。



**問い合わせ** 市郷づくり支援課 ☎62・5017

## 費用

2000円

**講師** 自然観察指導員・日本野鳥の会会員 洪田和美さん  
**問い合わせ** 唐津街道畦町宿保存会 岩熊さん ☎080・9244・5128

看護師の  
復職支援セミナーを開催

未就業の看護師・准看護師で臨床復帰に不安のある人を対象にした復職支援セミナーです。60歳以上の人の参加も相談に応じます。予約が必要です。

**日時** ①11月28日（木）②11

**対象** 市内在住の60歳以上の  
**定員** 先着15人

**内容** 安全な作業と用具の取り扱い方、せん定の方法など

**講師** 県樹芸組合連合会

**受付期限** 11月29日（金）

**受付、問い合わせ** 市シルバー人材センター ☎43・6541

認知症家族介護者教室を  
開催

認知症の人への関わり方など、介護への理解を深めるための場です。介護をしている家族がお互いの悩みや困っていることを情報交換することができます。予約が必要です。

**日時** 12月4日（水）午前10時〜正午 ※受付午前9時30分

**場所** ふくとびあ

**対象** 市内在住で認知症高齢者を介護している家族

**定員** 先着20人

**費用** 無料

**受付、問い合わせ** 地域包括支援センター ☎43・0787

障子・ふすまの  
張り替え就業体験を開催

県内在住の60歳以上の人を対象に、障子とふすまの張り替えの実技体験を行います。予約が必要です。

**日時** 11月27日（水）午後1時〜午後4時

**場所** 市シルバー人材セン

**定員** 先着10人

**費用** 無料

**受付期限** 11月15日（金）

**受付、問い合わせ** 県シルバー人材センター連合会 ☎092・292・1857

人形浄瑠璃体験会を  
開催

勝浦人形浄瑠璃保存会による人形浄瑠璃の体験会です。人形の操作などの体験ができます。気軽にお越しください。

**日時** 11月24日（日）午後1時〜午後4時

**場所** カメリアホール

**費用** 無料

**問い合わせ** カメリアホール ☎52・3321

## 11月は児童虐待防止推進月間です

厚生労働省は11月を児童虐待防止推進月間と定めています。虐待防止のために、市または全国共通相談ダイヤルへ相談をお願いします。

## 子育て中の皆さんへ

子育て中は普段以上にストレスがたまりやすく、子育てや子どもの発達など、悩みや心配は尽きないかもしれません。子育ての不安や悩みはひとりで抱え込まないことが大切です。市には相談員が在籍しています。秘密は固く守られますので、気軽にご相談ください。

## 地域で暮らす皆さんへ

虐待の多くは悪いことをしているという認識がないまま起こっています。確証がなくても虐待かもしれないと感じたら、迷わず相談・通告してください。匿名でも構いません。秘密は固く守られます。しつけのつもりでも、子どもにとって著しく苦痛である場合は虐待にあたります。児童虐待は、子どもの生命をおびやかす、将来にわたり心を深く傷つけます。どのような理由であっても、正当化されるものではありません。あなたの相談が子どもを救う手がかかります。

**問い合わせ** 市こども課家庭児童相談室 ☎43・8218、児童相談所全国共通ダイヤル ☎189



市立図書館からの  
お知らせ

## 資料点検に伴う休館を実施

館内資料の総点検のため次の通り休館します。休館に伴う貸出期間・貸出点数の変更はありません。

**休館日** 11月14日（木）～11月20日（水）

**休館期間中の返却** カメラースタージ図書館に返却することができず。また、図書の返却のみ、市立図書館とJR福岡駅の本のポストで可能です。視聴覚資料は開館後に市立図書館カウンターに返却するか、カメラースタージ図書館に返却してください。詳しくは館内掲示やホームページをご覧ください

クリスマス飾り作りの  
参加者募集

図書館のクリスマスツリーに飾る物を作りましょう。持ち帰りもできます。予約が必要です。

**日時** 12月1日（日）午後3時30分～午後5時30分

**場所** 市立図書館  
**対象** 小学6年生まで ※未

合同公売会を  
開催

公売とは市税などの滞納処分により差し押さえた財産を、入札により売却するものです。今回の公売会では、電器製品や生活雑貨など、300点の出品を予定しています。落札価格を決めるのは公売会に参加する皆さんです。お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。予約は不要です。

**日時** 11月16日（土）午前9時開場

**場所** 宗像ユリックスイベントホール（宗像市）

**持参品** 購入代金、運転免許証などの本人確認書類、印鑑、代理人の場合は委任状

**問い合わせ** 市収納課 ☎ 43・8119

空き家セミナーを  
開催

空き家について悩んでいる人を対象に、相続・活用のための基礎知識を学べるセミナーを3回シリーズで開催します。空き家を所有していな

就学児は保護者同伴

**定員** 先着30人

**受付、問い合わせ** 市立図書館 ☎ 42・8000

女性の人権ホットラインを  
開設

福岡法務局では女性の人権問題の専用電話を開設します。相談は人権擁護委員と法務局職員が受けます。秘密は固く守られ、相談は無料です。

**日時** 11月18日（月）～11月22日（金）午前8時30分～午後7時、11月23日（土・祝）～11月24日（日）午前10時～午後5時

**問い合わせ** 福岡法務局相談電話 ☎ 0570・070・810

きらきらみずがめこい  
カップを開催

こどもテニス大会の参加者を募集します。成績上位の人には表彰があります。参加費もあります。詳しくはみずがめの郷公式フェイスブックページをご覧ください。

**日時** 12月1日（日）オープ

ンおよびビギナーシングルス受付午前8時30分～、デビュー受付午後0時30分～

**場所** みずがめの郷

**対象** 小学生 ※オープンおよびビギナーシングルスはテニス経験者、デビューは4年生以下の初心者

**種目** オープンシングルス

6年生以下の部・4年生以下の部、ビギナーシングルス6年生以下の部・4年生以下の部、デビュー 4年生以下の部・2年生以下の部 ※デビューはテニス初心者向けの種目です。合同の簡易レッスンの後、ゲームを体験します

**定員** 先着40人

**費用** 500円

**受付期間** 11月10日（日）～

**受付方法** 電話または窓口

**受付、問い合わせ** みずがめの郷公園管理事務所 ☎ 43・8850

歯科検診を  
受けましょう

県後期高齢者医療広域連合では後期高齢者の被保険者の一部を対象に歯科健診を実施します。対象者には、5月下

旬に受診券を広域連合から送付しています。

**受診期限** 12月31日（火）

**対象** 今年度76歳になる被保険者（昭和18年4月1日～昭和19年3月31日生まれの人）※長期入院の人などを除きます。令和2年12月までに限り、昨年度に受診した人以外の77歳以上の被保険者も受診できますのでご相談ください

**受診の方法** 受診券に同封している歯科健診の実施医療機関に予約の上受診してください

**受診時に必要なもの** 受診券、被保険者証

**費用** 300円

**問い合わせ** 県後期高齢者医療広域連合 ☎ 092・651・3111

ねんきんネットの  
お知らせ

ねんきんネットは、パソコンやスマートフォンから年金記録を確認できる他、年金受給見込額のさまざまなパターンの試算や、ねんきん定期便など各種通知書の確認、ダウンロードができます。なお、

利用には登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。

**登録に必要なもの** 年金手帳や年金証書など基礎年金番号が確認できるもの

**問い合わせ** ねんきんネット専用ダイヤル ☎ 0570・058・55

労働相談会を  
開催

男女を問わず、賃金の未払い、不当な解雇、職場でのいじめ、セクハラ、パワハラなど、労働問題について無料相談会を行います。事業主も相談できます。予約が必要です。

**日時** 12月3日（火）午前10時～午前11時45分 ※1人45分

**定員** 先着2人

**場所** 市役所

**受付方法** 11月19日（火）の午前9時から電話で受付

**託児** 生後5カ月以上の未就学児、1人300円、要予約

**託児受付期限** 11月25日（月）

**受付、問い合わせ** 市男女共同参画推進室 ☎ 43・8116

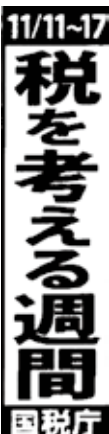
時

**問い合わせ** 宮司コミュニティセンター ☎ 52・5901

## 税を考える週間

国税庁では11月11日（月）から11月17日（日）までを「税を考える週間」と定めています。この機会に私たちの暮らしと税について考えてみませんか。詳しくは国税庁のホームページをご覧ください。

**問い合わせ** 香椎税務署 ☎ 092・661・1031



広報ふくつおしらせ版をお読みいただきありがとうございます。はがき裏面の質問にご回答のうえ、63円切手を貼って郵送するか、市役所、市立図書館、津屋崎行政センターの意見箱に投函してください。

※きりとり

POST CARD

8 1 1 - 3 2 9 3

福津市役所

まちづくり推進室 行

広報

ふくつ

2019.

11

※きりとり

フリガナ 氏名	男・女	年齢
住所 〒 -		
電話番号		
ペンネーム		



- 2 特集 決算  
8 まちの話  
10 街角記者 カメリアステージ図書・歴史資料館  
14 男女／消費生活／福津防災／図書  
16 事務組合だより  
20 好いとお！福津  
22 情報広場  
28 福津逸品

## 福津はルーマニアのホストタウン

福津市と古賀市は、ルーマニアの東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして登録されています。事前キャンプの様子などの最新情報は「古賀市・福津市東京2020オリンピック推進協議会」で発信中です。



## 市公式Facebook

市公式Facebookページを「いいね」すると、イベントなどの最新情報が手に入ります。



## 世界遺産 新原・奴山古墳群

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群として、平成29年7月にユネスコ世界文化遺産に登録されました。



## 9月のひとの動き 9月末現在

■人口 65,916人  
前年同月比 +1,634人  
男 31,096人  
女 34,820人  
■世帯数 27,856世帯  
前年同月比 +815世帯  
出生43人 死亡45人 転入246人 転出159人



## 編集後記

今号の特集で広報ボランティアの真鍋光さんがカメリアステージ図書・歴史資料館の紹介をしてくださいましたが、私も知らなかった見どころがたくさんあることが分かりました。図書・歴史資料館の利用者は開館当初から増加傾向にあるそうですが、関係者の皆さんはもっと多くの人に利用してほしいと語っていたそうです。図書・歴史資料館は午後8時まで開館しているので、仕事や学校の後でも、読書をしたり、学習室で自習したりと、思い思いに過ごすことができます。ゆっくりできるところなので、リフレッシュする場所としても最適です。まだ利用したことのない人にはぜひ行ってみたいと思っています。

品田 裕輔

## ふくつSDGs賞を募集しています

「市民共働で推進する幸せのまちづくり」に向けて、優れた取り組みを行うとともに、SDGsの理念を分かりやすく伝え、広げる事例となる個人、企業、団体を募集し、表彰します。募集する部門は一般部門と教育部門です。募集内容や評価基準など詳しくは募集案内をご覧ください。

**対象** 市内在住・在学・在勤の人、市内に拠点がある企業・団体  
**募集案内などの配布場所** 市まちづくり推進室 ※市公式ホームページからもダウンロードできます

**受付方法** 申請書に必要事項を記入の上、市まちづくり推進室窓口 に直接持参または郵送、メール、ファクス ※受付は活動内容や募集部門に関わらず1人または1団体につき1件です

**受付期限** 11月29日（金） ※郵送の場合は29日必着

**結果発表、表彰式** 令和2年2月上旬に実施予定

**受付、問い合わせ** 〒811-3293（住所不要）福津市役所まちづくり推進室 ☎43・8121、FAX43・3168、メール machizukuri@city.fukutsu.lg.jp



## 大人の発達障がい 講演会を開催

「発達障がいと共に生きる」と題し、講演会を行います。発達障がいを抱えながら大人になった人の思いや困っていることを知って、必要な支援について一緒に考えてみませんか。予約が必要です。

**日時** 12月6日（金）午後2時～午後4時  
**場所** 県宗像総合庁舎（宗像市）  
**定員** 先着70人  
**費用** 無料  
**講師** 児童発達支援センターこだま園長 緒方よしみさん  
**受付期限** 11月22日（金）  
**受付、問い合わせ** 県宗像・遠賀保健福祉環境事務所 ☎36・2473

## エコロの森の イベント案内

「旬の食材を使い切ろう」をテーマに料理教室を開催します。予約が必要です。

**日時** 11月27日（水）午前10時～午後1時  
**対象** 20歳以上の人  
**定員** 12人 ※定員を超える場合は抽選  
**費用** 600円  
**受付期限** 11月19日（火）  
**託児** 生後6カ月以上の未就学児、1人3000円  
**受付、問い合わせ** 古賀清掃工場 ☎092・942・1530

## こころの健康相談を 実施

自分のことや家族の気になることなど気軽に相談ください。相談は精神保健福祉士が受け、秘密は固く守られます。予約が必要です。

**日時** 11月25日（月）午後2時～午後4時 ※1人1時間  
**場所** ふくとぴあ  
**定員** 2人  
**費用** 無料

**受付期限** 11月20日（水）  
**受付、問い合わせ** 市いきいき健康課健康づくり係（ふくとぴあ） ☎34・3351

## まかせて会員を 募集

子育て支援団体すまいるファミリーでは、子育てを助け合う有償ボランティア活動を行っています。自宅で保育所や幼稚園へのお迎え後の子どもの預かりなどを担ってくれる「まかせて会員」を募集しています。預かる子どもの対象は生後6カ月以上から小学6年生までです。子どもに

関わりたいと思っている人は一緒に活動しませんか。  
**問い合わせ** すまいるファミリー 吉永さん ☎070・5400・6596

## 夕陽館の イベント案内

**ほぐりラ体操教室**  
体をほぐして心身共にリラックスするための講座です。  
**日時** 毎週月曜日午前10時～正午  
**費用** 月額3500円 ※入館料を含む  
**講師** 山下秀一さん

**笑いヨガ**  
笑って元気になりましょう。  
**日時** 11月13日（水）午後0時30分～午後1時  
**費用** 千円  
**定員** 先着15人

## ハーバリウムと ボールペン作り

クリスマスプレゼントを作ります。予約が必要です。  
**日時** 11月14日（木）午前10時～正午  
**費用** 千円  
**定員** 先着15人

## クラフトバンド ワークショップ

クリスマスリースのキーホルダーを作ります。予約が必要です。

広報ふくつは“みんなと市のいい関係”を築くことを目指して、行政課題や教育文化などの特集を組んでいます。特集のことや別の記事のこと、紙面以外にも日々の生活のことなど、皆さんの声をお聞かせください。

## 2019.11 特集 平成30年度 決算

**Q1** 今月号の特集はいかがでしたか。次の中から一つ選んで○をつけ、感想をご記入ください。  
1.よくなかった 2.あまりよくなかった  
3.普通 4.よかった 5.とてもよかった

## 感想

**Q2** 今後どのような特集があればいいと思いますか。

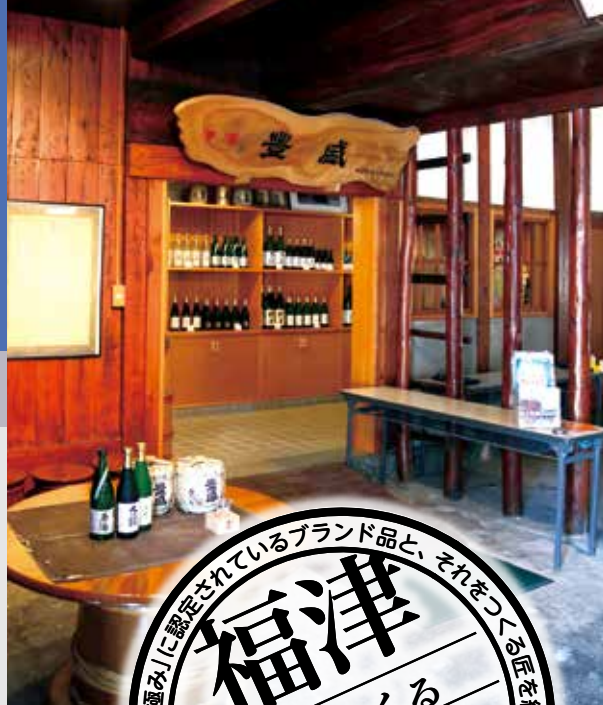
**Q3** 今月号でよかった記事は、どのコーナーですか。

**Q4** 今月号でよくなかった記事は、どのコーナーですか。

**Q5** 紙面の感想、福津市に住んで思ったこと、こうなったらいいと思うことなど、自由にご記入ください。

※ご協力ありがとうございました。今後の広報ふくつの紙面づくりに活用させていただきます。





△芳醇な風味とカリカリの歯切れの  
豊村酒造の奈良漬



△大正13年当時の建築の状況を伝えるパース図

◀販売を行っている店内

明治時代の酒の瓶詰めの様子▶



## 清酒 豊盛 大吟醸・純米酒・原酒

江戸から明治期ごろにかけて海上交易と塩田によって栄えた津屋崎千軒。清酒「豊盛」は創業以来140年にわたり、この地に蔵を構え、日本酒を造り続けてきた「豊村酒造」が昔ながらの製法で醸した一品です。フルーティーな芳香と洗練された味わいの大吟醸、日本酒本来の美味しさが際立った純米酒、とろりとして芳醇なコクがある原酒、いずれも原料の米と水の吟味にこだわり手間を惜しまず丹精込めて造られています。



▲築140年の歴史を感じさせる建物の外観

## 思いきり

今月は「豊盛」を造っている、「豊村酒造」の豊村祐二郎さん取材しました。

明治7年の創業以来、皆さんに愛される「よ

か酒」を提供したいとの思いが、代々受け継がれてきた豊村酒造。豊村さんは、先日、県内の56の酒造が集うイベントに出展しました。多くの来場者でにぎわう中、日本酒を好む女性の多さを実感したそうです。大吟醸酒はこうした女性にも好まれる日本酒を造ろうとの思いが詰まっていたとのこと。また、最近では、これまで自家用として作っていた「豊村酒造の奈良漬」が近所のかたの口コミで評判となり、その販売を行うようになったそうです。また、お祝い事や記念日の贈りものにと、オリジナルラベルの作成もしています。これらはすべて「お酒を楽しんでもらいたい」との思いから。「これからも受け継いできた伝統を守りながら、時代に合ったものを造っていききたい」と話してくれました。

問い合わせ 豊村酒造有限公司 津屋崎4-14-18  
☎52-0001



▲厳選した県産米「山田錦」を使用した  
大吟醸などの清酒「豊盛」